

泉地域ビジョン

地域ビジョン策定の目的

- 泉地区は、美しい田園景観の広がる地区で、水田のほ場整備が完了するとともに2つの農事組合法人が設立され、農地の保全及び特徴のある農業が展開されています。また、地区の中央を南北に連絡する市道が走り、泉コミュニティホーム一帯に消防屯所や駐車場が整備され、地区中心地として機能しています。しかしながら、若年層を中心に人口が流出するなど、高齢化・少子化が進行し、地区の活力が失われています。
- こうした状況において、自分たちの地区のことは自分たち自らで考え、一人ひとりがそれぞれの立場で協力して地区づくりに取り組むことが一段と重要になっています。また、将来世代が希望を持ち続けることができる持続可能な社会の実現に取り組む必要があります。
- こうした思いを全住民で共有するため、「いずみ」を連想させるとともに、1(いち)・2(に)・3(さん)とみんなと一緒に“一歩一歩”歩み続け、未来に向かって泉自治区が大きく発展すること願い、令和元(2019)年から12月3日を「泉の日」と制定しています。
- 泉自治区では、令和3(2021)年3月に「泉地域ビジョン」を策定し、新たな地区づくりを進めてきましたが、令和元(2019)年末から始まった新型コロナウイルス感染症の流行の影響もあり、様々な地区活動において実施環境が整わず、計画実施の遅れや未着手となる事業が多くなりました。
- こうした状況も含め、社会経済情勢が現ビジョン策定時とは大きく変化したことから、本地区の現状を踏まえたビジョンへの見直しを図るため改定版の策定を行いました。

地域ビジョンの役割

- 「泉地域ビジョン」は、泉自治区が中心となって取り組むことを総合的に示したもので、住民、関係団体、事業所などにおいて地区づくりの方向性を共有するとともに、共通の指針とするものです。
- また、計画内容を広く発信して、地区出身者、都市住民、大学など、多様な方の幅広い応援を働きかけるために活用します。

地域ビジョン改定の取組

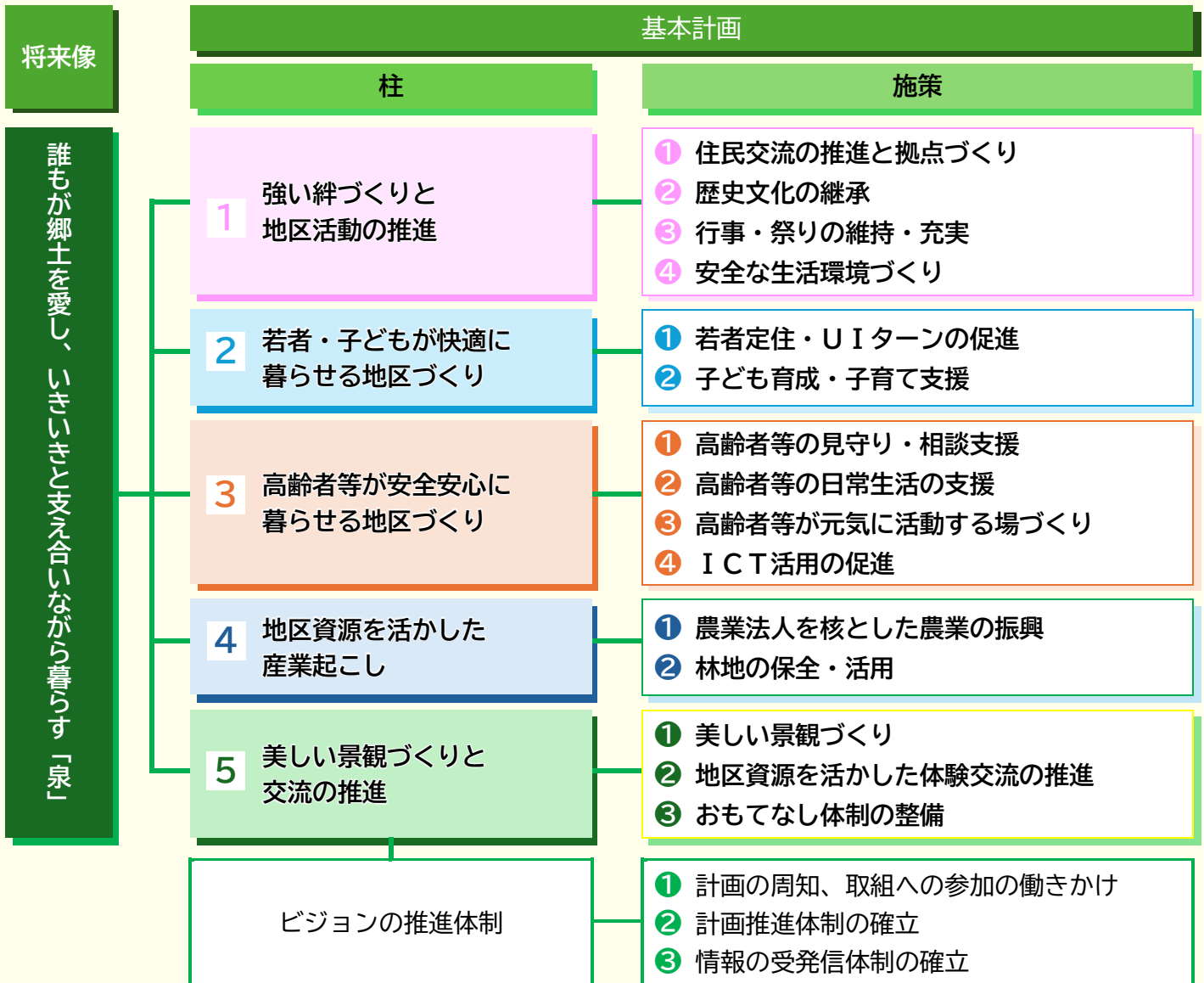
- 泉自治区では、各種団体の代表者などで構成する「泉地域ビジョン策定会議」を開催し、「泉地域ビジョン」の策定に取り組みました。
- 計画策定にあたっては、住民の皆さんの幅広い意見を聞くために、全住民を対象とした泉地域ビジョン策定ワークショップ(意見交換会)を開催しました。
- その後、ビジョン掲載事業の取組状況や本地区を取り巻く社会経済情勢の変化を踏まえ、ビジョンの改定に向けた令和6(2024)年度に住民・出身者アンケート調査や泉の未来を語るワークショップを開催し、新たに住民の皆さんや出身者の皆さんからの意見聴取を実施しました。
- こうした住民等の皆さんの意見や「泉地域ビジョン」掲載事業の進捗状況や重要性等を再検討し、計画改定を行いました。





地区づくりの体系

以下の地区づくりの体系の下、具体的な取り組みを推進します。特に重点事業は早期実現を目指します。



主要事業

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1-1 ぎおん祭りの踊り子の確保と踊りの継承 | 4-2 農事組合法人等を軸とした将来の地区環境及び農地の保全、農業振興の検討 |
| 1-2 地区内外からの行事・祭りへの参加者・担い手を増やす対策の検討 | 4-3 農産物などの一層のブランド化の推進 |
| 1-3 子ども、若者に魅力あるイベントづくりによる誘客の推進 | 5-1 遊休農地へのシンボルツリー（梅）植樹による特徴のある景観づくり |
| 2-1 移住者と地区住民の交流会の開催 | 5-2 あぜ焼きアートづくり |
| 3-1 泉合同サロンの内容の充実による参加者の拡大 | 5-3 泉を印象付けるイルミネーション・プロジェクションマッピングの実施 |
| 4-1 農事組合法人への若い正職員の雇用働きかけ・運営体制の強化 | 5-4 SNSなどを活用した泉地区のイベント・観光交流情報発信の強化 |